2023年度　　事業報告書

特定非営利活動法人　かぷかぷ山のようちえん

1　事業の計画

ビジョン　：　誰もが自然体で自然とともに暮らせる社会
ミッション：　0歳からの親子自然体験を中心とした「そのまんまでいられる場づくり」

1)親子自然体験事業

①異年齢親子自然体験事業「山のようちえん」
異年齢親子が自然体験を行うことで、自然と自然に親しみ啓蒙していく市民を増やす活動を行う。親子で自然を体験できる場を年間を通して定期的開催(月6回)し、自然を知り学び親しみを持つ体験を仲間とともに行う場を通して、ありのままの親子の姿で過ごせる穏やかで安心なコミュニティづくりを行う。講師・スタッフを参加者親を中心とすることで、当事者でありながらスキルを活かして地域に貢献できる場を作っていく。自然体験を通じた、異文化・異言語との交流、シニア・大学生・高校生・中学生などの多世代での交流、地域の文化の継承、移住希望者への地域紹介などを行いました。

■受益者人数
延べ受益者数:0歳～小学生までの市内外の親子／1517名
開催場所:市内の自然公園・私有地ほか　開催回数:75回　運営スタッフ:7名

②自然あそびきっかけ事業「森のとしょかん」
地域に密着して、自然と地域住民とふれあう活動を行う。青梅市師岡地区、「師岡自治会館」で「青梅市師岡1丁目自治会」様に後援、民生委員さんなどの広報協力をいただき、運営時に高齢者サロンと同時開催することで地域の高齢者と乳幼児親子が、青空の下で触れ合う機会を年間を通して作っていく。青梅市小曾木地域でも試行を検討する。

■受益者人数
延べ受益者数:0歳～3歳くらいまでの市内外の親子・高齢者／100名
開催場所:わかぐさ公園・師岡会館　開催回数:4回　運営スタッフ:3名

③地域の自然体験啓蒙事業
「誰もが自然体で自然とともに暮らす社会」の実現に向け
・広く地域市民のための自然への入り口事業として、「森とこどものおまつり」イベント開催
・夏休みの中学生～シニアの自然体験サポートボランティアの受け入れによる、「自然とともに育つ親子」を見守れる青年～大人の養成。
・子育て世代の自然の多い青梅への移住体験イベントの企画運営。
・青梅市子ども関連NPO連絡協議会との協働で、
ライオンズ子育て支援プロジェクト事業(助成金運営・交流会・フードドライブ等)および　「あそぼうよ！青梅市民協働事業子育て広場はらっぱ」事業を運営。市内の子育て支援団体や支援をしたいと思っている個人とネットワークを構築し、活動を支援していく。また外遊びの活動を　市や他団体と協働して広めていくことで、「誰もが自然に自然体で暮らせる社会」の普及啓発
以上の4点の企画および運営を行いました。

■受益者目標
妊婦～小学生親子1050名 ボランティア中学生～社会人20名 移住希望者30名

④はじめてのおそとあそび体験～青梅の森の赤ちゃんカフェ～事業

市の情勢により①の開催開始が遅れて支援できない5-6月について、「かぷかぷサポーター会員」の会費から、はらっぱと同等のプログラムを自己資金で実施する。

■受益者目標

妊婦・0歳～3歳くらいまでの親子　150名/5回

2　事業の実施に関する事項

(1)特定非営利活動に係る事業　　(事業費の総費用【3,419】千円)

定款に記載された事業名	事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
親子自然体験事業	異年齢親子自然体験事業「山の　ようちえん」	青梅の自然豊かな自然公園や私有地で、季節の自然と暮らしに親しむ0歳からの親子自然体験活動の企画運営	2022年4月～2023年3月	青梅市の自然公園および私有地	7名	妊婦～小学生親子	1517名/75回	2,385
	地域の自然体験啓蒙事業	・誰もが自然体で自然とともにそのまんまでいられるところとしての「森とこどものおまつり」の企画運営 ・夏休みの中学生～シニアの自然体験サポートボランティアの受け入れによる、「自然とともに育つ親子」を見守れる大人の養成 ・子育て世代の移住体験イベントの企画運営 ・ライオンズ子育て支援プロジェクト事業(助成金運営・交流会・フードドライブ等) ・「あそぼうよ！青梅市民協働事業子育て広場はらっぱ」運営	2022年6月～2023年3月	風の子太陽の子広場等	1名	ボランティア中学生～社会人20名 移住希望者30名 未就学児親子1050名/26回	1100名/26回	830
	自然あそびきっかけ事業「森の　としょかん」	**親子で地域の公園や公民館で青空の下絵本を読み、読み聞かせや工作を楽しみながら、気軽に自然と本に親しめる活動の企画運営**	2022年5月～2023年2月	わかぐさ公園・師岡会館	3名	未就学児親子	120名/4回	84
	はじめてのおそとあそび体験～青梅の森の赤ちゃんカフェ～	青梅市中心部の「わかぐさ公園」で、妊婦から未就園児とその親が子育て仲間と繋がり、地域の支援者と繋がり、青梅ならではの自然の中で遊ぶ楽しさ、子育ての楽しさを一緒に味わえる場づくりを行う。助産師・臨床心理士・インタープリターを講師として招き、保育士・子育て支援員が常駐して親子のあそび支援・サポート・相談対応を行う。	2022年5月～6月	青梅市わかぐさ公園ほか	3名	妊婦・0歳～3歳くらいまでの親子	150名/5回	115

法人名:　特定非営利活動法人かぷかぷ山のようちえん

活動計算書

2023 年 4 月 1 日 から 2024 年 3 月 31 日 まで

(単位:円)

科　目	金　額		
Ⅰ 経常収益			
1. 受取会費			
正会員受取会費	50,000		
親子会員受取会費	2,335,411		
サポーター会員受取会費	174,740	2,560,151	
2. 受取助成金等			
受取民間助成金	846,200	846,200	
3. その他収益			
雑収益	27,900	27,900	
経常収益計			3,434,251
Ⅱ 経常費用			
1. 事業費			
(1)人件費			
人件費計	0		
(2)その他経費			
謝金	1,611,815		
印刷製本費	1,460		
地代家賃	16,600		
事業支出	295,675		
その他経費計	1,925,550		
事業費計		1,925,550	
2. 管理費			
(1)人件費			
役員報酬	1,440,000		
法定福利費	155,910		
人件費計	1,595,910		
(2)その他経費			
印刷製本費	4,220		
通信運搬費	29,994		
保険料	38,680		
諸会費	42,000		
研修費	22,400		
支払手数料	66,175		
雑費	12,225		
その他経費計	215,694		
管理費計		1,811,604	
経常費用計			3,737,154
当期正味財産増減額			△ 302,903
前期繰越正味財産額			204,549
次期繰越正味財産額			△ 98,354

法人名:　特定非営利活動法人かぷかぷ山のようちえん

貸借対照表

2024 年 3 月 31 日 現在

(単位:円)

科　目	金　額		
Ⅰ 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	226,188		
流動資産合計		226,188	
2. 固定資産			
固定資産合計		0	
資産合計			226,188
Ⅱ 負債の部			
1. 流動負債			
預り金	27,705		
役員借入金	296,837		
流動負債合計		324,542	
2. 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			324,542
Ⅲ 正味財産の部			
前期繰越正味財産		204,549	
当期正味財産増減額		△ 302,903	
正味財産合計			△ 98,354
負債及び正味財産合計			226,188

財務諸表の注記

1. 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日　2017年12月12日最終改正　NPO法人会計基準協議会)によっています。

(1)　棚卸資産の評価方法

棚卸資産は低価法により評価しています。原価は平均法により算出しています。

(2)　固定資産の減価償却の方法

有形固定資産は、法人税法の規定に基づいて定率法で償却をしています。

無形固定資産は、法人税法の規定に基づいて定額法で償却をしています。

(3)　貸倒引当金の計上基準

貸倒引当金は、過去の実績、および滞留状況を基準に計上しています。

(4)　施設の提供等の物的サービスを受けた場合の会計処理

施設の提供等の物的サービスを受入れは、活動計算書に計上しています。また計上額の算定方法は「3. 施設の提供等の物的サービスの受入の内訳」に記載しています。

(5)　ボランティアによる役務の提供

ボランティアによる役務の提供は、「4. 活動の原価の算定にあたって必要なボランティアによる役務の提供の内訳」として注記しています。

(6)　消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込経理方式によっています。

2. 事業別損益の状況

事業別損益の状況は以下の通りです。

(単位：円)

科　目	親子自然体験事業	事業部門計	管理部門	合計
Ⅰ　経常収益				
1.　受取会費	0	**0**	2,560,151	**2,560,151**
3.　受取助成金等	846,200	**846,200**	0	**846,200**
5.　その他収益	0	**0**	27,900	**27,900**
経常収益計	**846,200**	**846,200**	**2,588,051**	**3,434,251**
Ⅱ　経常費用				
(1)　人件費				
役員報酬	0	**0**	1,440,000	**1,440,000**
法定福利費	0	**0**	155,910	**155,910**
人件費計	**0**	**0**	**1,595,910**	**1,595,910**
(2)　その他経費				
謝金	1,611,815	**1,611,815**	0	**1,611,815**
印刷製本費	1,460	**1,460**	4,220	**5,680**
通信運搬費	0	**0**	29,994	**29,994**
地代家賃	16,600	**16,600**	0	**16,600**
保険料	0	**0**	38,680	**38,680**
諸会費	0	**0**	42,000	**42,000**
研修費	0	**0**	22,400	**22,400**
支払手数料	0	**0**	66,175	**66,175**
雑費	0	**0**	12,225	**12,225**
事業支出	295,675	**295,675**	0	**295,675**
その他経費計	**1,925,550**	**1,925,550**	**215,694**	**2,141,244**
経常費用計	**1,925,550**	**1,925,550**	**1,811,604**	**3,737,154**
当期経常増減額	**△ 1,079,350**	**△ 1,079,350**	**776,447**	**△ 302,903**

法人名：　特定非営利活動法人かぷかぷ山のようちえん

財産目録

2024 年 3 月 31 日 現在

（単位：円）

科　目	金　額		
Ⅰ 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
ゆうちょ	214,807		
みずほ(法人)(API)	11,381		
流動資産合計		226,188	
2. 固定資産			
固定資産合計		0	
資産合計			226,188
Ⅱ 負債の部			
1. 流動負債			
預り金			
源泉所得税	27,705		
役員借入金			
理事1名	296,837		
流動負債合計		324,542	
2. 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			324,542
正味財産			△ 98,354

書式第18号（法第28条関係）

事業報告用

2024 年度年間役員名簿（前事業年度において役員であったことがある全員の氏名及び住所又は居所並びにこれらの者についての前事業年度における報酬の有無を記載した名簿）

特定非営利活動法人かぷかぷ山のようちえん

1 確認事項（法第20条及び第21条を確認の上、チェックを入れてください。）

☑以下の役員には、欠格事由者が含まれません。（法第20条関係）
☑各役員について、親族の規定に違反していません。（法第21条関係）

2 役員一覧

	役名 どちらかに○	（フリガナ） 氏名	[redacted]	前事業年度内の就任期間	報酬を受けた期間 （該当者のみに記入）
1	理事	ｶﾜｻｷﾖｼﾔｽ 川崎由保		2022年 4月 1日 ～ 2023年 3月 31日	
2	理事	ｻｶﾀﾀﾞｲｽｹ 坂田大輔		2022年 4月 1日 ～ 2023年 3月 31日	
3	理事	ﾐﾔｶﾞﾜﾏｷｺ 宮川真樹子		2022年 4月 1日 ～ 2023年 3月 31日	
4	理事	ｵｶﾞﾜｻﾄｼ 小川聡志		2022年 4月 1日 ～ 2023年 3月 31日	
5	理事	ﾔﾅｷﾞ（ﾉﾑﾗ）ﾅｵｺ 柳（野村）直子		2022年 4月 1日 ～ 2023年 3月 31日	
6	監事	ｺﾊﾞﾔｼｼｭﾝ 小林峻		2022年 4月 1日 ～ 2023年 3月 31日	
7	理事	ｵｶﾞﾜｶﾅｴ 小川佳那恵		2022年 4月 1日 ～ 2023年 3月 31日	2022年 4月 1日 ～ 2023年 3月 31日

書式第４号（法第１０条・第２８条関係）

設立・事業報告用

社員名簿（社員のうち１０人以上の者の名簿）

特定非営利活動法人かぷかぷ山のようちえん

	氏　　名
1	小川　佳那惠
2	神戸　留美
3	宮川　真樹子
4	井上　あずみ
5	坂田　大輔
6	小川　聡志
7	柳（野村）直子
8	中西　充
9	安井万寿美
10	川崎　由保

監査報告書

令和　6年　4月30日

特定非営利活動法人　かぷかぷ山のようちえん
理事長　小川　佳那惠　殿

税理士法人　小澤会計事務所
代表社員税理士　小澤　英喜 [redacted]

私は、特定非営利活動法人かぷかぷ山のようちえんの令和５会計年度（令和５年４月１日から令和６年３月３１日まで）の財務諸表の注記、活動計算書、貸借対照表及び財産目録について決算監査を行いました。

監査の結果、上記の書類が、NPO 法人会計基準に準拠しており、特定非営利活動法人かぷかぷ山のようちえんの令和５会計年度の収支及び事業活動の状況並びに同会計年度末日現在の財政状態をすべての重要な点においていずれも適正に表示されかつ正確であることを認めます。

以上のとおり、報告します。